

(1) 基調案の作成

教材研究が、基本的構想により共通理解のもとにすすめられて、単元指導計画を作成することになるが、効果的・効率的な作成のため、骨組みとしての基調案を作成することになる。その作成はTLが行うのであるが、時にはチーム・メンバーの合議によって作成されることもある。いずれにしても単元指導計画の作成に時間的な余裕（1週間内外）をもたせること

である。

基調案は、教材の段階的配列、教師の役割・分担、時間配当、集団の形態などを示すものである。この基調案により、各メンバーは、内容などの検討とともに、必要な資料を整え、分担内容を具体化したものを持ちよって、単元指導計画の作成に入ることになる。

次にその一例をあげることにする。

第12表 基調案 6年体育 とび箱運動 — 腕立て閉脚とび（3時間）

領域	段 階	内 容	役割 分担	時間	形態
体 操	1 はじめの話し合 い	(1) 集合隊形をとる 各組ごとの男女2列、8列横隊。健康確認 (2) 学習のめあてを聞く 話し合いの隊形。全員の学習参加 腕立て閉脚とび ●基本・補強運動 ●集団編成、場の構成	T L	5延 15	大集 団
	2 体 操	(1) からだの調整運動をする。 はや足、かけ足500m。基本体操 (2) 補強運動 手首、足首、脚の前後開き、体の前後屈	T 1	5 15	
器 械 運 動	3 閉脚の腕立てと び越し	(1) 教師の示範をみる (示範TL・T2、説明T1) (2) 程度別小集団学習 Aグループ(とべない)————— Bグループ(時にはとべる)————— Cグループ(大体とべる)—————	T 1 T L T 2 T 1	25 75	小集 団
	4 おわりの話し合 い	(1) 自己評価をする 話し合いの隊形(時にグループ別) ●各自うまくなったと思う点 (踏み切り、手つき、着地、リズムカル) ●これから努力しようと思う点 (意識、要領、協力) (2) 次時の予告を聞く 台上前転。準備	T L	5 15	大集 団
	5 用具のあとしま つ	(1) 協力してあとしまつをする (2) からだを清潔にする。	T 2	5 15	